

江南区社協だより

cocoro

こころ



KONAN-KU COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

亀田製菓株式会社での 福祉教育について

CONTENTS

01 賛助会員様のご紹介《亀田製菓株式会社様インタビュー》 P.2～3

02 一般会費のお願いと賛助会員の報告 P.2～3

03 事業計画及び予算について P.4

04 地域づくりの活動紹介

ISSUED DATE

令和7年7月6日(日) 発行

No. 52

01

賛助会員様のご紹介 ～福祉教育の関わりについて～

亀田製菓株式会社様に伺いました！

《賛助会員とは？》

当会の活動に賛同いただき、地域福祉の向上にご協力いただける会員の皆様です。

地域には高齢化や災害時の支援など、さまざまな福祉課題があります。社会福祉協議会では、それらの課題に取り組むため、企業や団体との連携を大切にしています。本号では、福祉教育に積極的に取り組まれた亀田製菓株式会社様(以下 亀田製菓様)の活動を紹介し、地域福祉の輪を広げるきっかけとしたいと考えています。



Interview

令和7年3月27日に亀田製菓様にてインタビューさせていただいた様子をご紹介します。

この度インタビューさせていただくこととなったきっかけは、令和5年7月19日に実施した高齢者疑似体験とユニバーサル体験にご協力いただいたことでした。この体験を通じての気づきや学びについてお話を伺いました。



総務部 労務チーム
田村 敦さん

品質保証部 お客様相談室
小池 美紀さん

Q1. 社会福祉協議会をどのように知りましたか？

亀田製菓小池さん：私たちは日々の電話対応の中で、より良い対応を模索してきました。というも、当社へのフリーダイヤルの問い合わせの約6割は60代以上の方からで、時には認知症の方からの電話もあります。

そのため、2021年に新潟市のホームページを通じて包括支援センターから講師をお招きし、「認知症サポーター養成講座」を受講。認知症の特性や必要な配慮について学びました。さらに、社会福祉協議会による「高齢者疑似体験研修」の存在を知り、他にも学べるものがあるのではと考え、新潟市のホームページを通じて相談したのがきっかけです。

なパッケージでしたが、重要な情報が水色部分にあり視認性が低下していました。そこで、お客様の声を参考に、文字の背景に白地を加えて読みやすく改善しました。



Q2. 体験を通じて商品や社員の方の変化はありましたか？

亀田製菓小池さん：高齢者の方が白内障になると見えにくくなることや、色の濃淡で文字や絵が読みづらくなることを体験し、視認性の重要性を改めて実感しました。こうした気づきから、私たちはパッケージデザインにおいて「誰もが読みやすく、分かりやすい表記」を意識するようになりました。その一例として、こちらのサンプルをご紹介します。この商品は水色を基調としたおしゃれ

江南区社協スタッフ：一緒に取り組んだ体験が、商品のデザインにも反映されたというのは、本当にありがたいですし、とても嬉しいです。

亀田製菓小池さん：私たちの意識も変化し、「もっと何かできないか」と考えるメンバーが増えています。高齢者支援に加え、ユニバーサルデザインについて学ぶことで、視覚・聴覚だけでなく、足などに不自由を抱える方々への配慮も意識するようになりました。そこで、別の団体の話になるのですが、関連する資格の勉強にも取り組みました。これからも研修を続けていきたいと考えています。

02 一般会費のお願い

皆様の温かい気持ちが地域づくりにつながります！

令和
7年度

社会福祉協議会
会員加入と会費の納入にご協力をお願いします。

新潟市社会福祉協議会は、「お互いさま」の気持ちを持って助け合いながら、安心して笑顔で暮らせるまちづくりを目指す民間団体です。江南区社会福祉協議会では、皆様からお寄せいただいた会費を財源として、様々な地域福祉活動を実施しています。会費納入にご理解とご協力をお願いします。

一般会費
1世帯 400円

7月1日より
自治会・町内会を通じて、
会員会費のお願いをしております。

令和6年度一般会員会費の総額(江南区)

5,597,405円



亀田製菓様の理念、目指す姿について

亀田製菓様は、お米の恵みを美味しさ・健康・感動という価値に磨き上げ健やかなライフスタイルに貢献することや、お米の可能性を最大限に引き出すことで、社会に対して新価値や新市場を創造していくことを大切にされています。



亀田製菓様の福祉的な取り組み等

1996年からユニフォームスポンサーとしてアルビレックス新潟を応援。スポーツの迫力、興奮、感動を体感してほしいという想いから、子どもたちをホームゲームに招待する地域貢献活動を両社共同で実施されています。最近では、県外で生活する江南区出身の学生へ送る「ふるさと江南区宅配便」への協力も行っています。



令和5年7月に実施した研修の様子

江南区社協スタッフ：今後、御社の社員向け研修として、盲導犬ユーザーを招いたお話の機会をご提案できます。視覚障がいのある方の見え方は一様ではなく、全く見えない方もいれば、一部見える方や特定の色が識別しにくい方など様々です。こうした違いを知ることは、ユニバーサルデザインを考えるうえでも重要です。また、学校で盲導犬同伴の研修を行った際には、子どもたちが「醤油とポン酢はどう見分けるの?」といった質問をし、視覚障がいのある方の工夫に関心を持っていました。直接話を聞くことで、日常生活の工夫や課題への理解が深まる貴重な機会になると感じています。

亀田製菓小池さん：それは興味深いです。私たちお客様相談室だけでなく、会社として何か少しでもできることがあればと思います。

Q3. 商品を作るうえで福祉的な視点で意識していることはありますか？

亀田製菓田村さん：先ほど出た色弱の方への配慮として、疑似体験ができるゴーグルを用意し、商品開発の担当者が定期的を確認を行っています。見えにくいデザインがあれば修正を加えるなど、業務の中に組み込んでいます。

Q4. 災害ボランティアセンター研修会・設置訓練にご参加いただいたきっかけは？

亀田製菓田村さん：研修の案内をいただいたタイミングで、私自身も業務内容が少し変わり、防災関連の仕事を担当することになったため、役立つ部分があるのではないかと、一度参加してみようと考えました。グループ会社の尾西食品では、長期保存食であるアルファ米も作っています。

江南区社協スタッフ：賛助会員の皆様には事前にご案内していましたが、ご参加いただけて本当にありがたかったです。近年は、いつどこで災害が起きてもおかしくない時代です。災害発生時には、私たち社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを立ち上げ、ボランティアと被災者をつなぐコーディネートを行います。

亀田製菓田村さん：実際災害が起きた時、何かしたい気持ちはあるけれどもどこに声がけしたらいいのかとか、逆に被災して困っているときにどこへ言えばいいだろうと迷っているときに、お互いを結び付けてくださるのはすごくありがたいですね。



賛助会員の報告



賛助会員にご加入いただき
ありがとうございました。

ご協力いただきました会費は、様々な地域福祉活動の推進に活用いたします。また、地域における暮らしの中での困りごとやこんなことをやってみたいなどの声をぜひお届けください！

令和6年度 賛助会員会費実績額

622,500円



- ご協力いただいた企業・団体会員様 98企業・4団体
- ご協力いただいた個人会員様 26名

江南区社協
賛助会員一覧は
ホームページ
をご覧ください



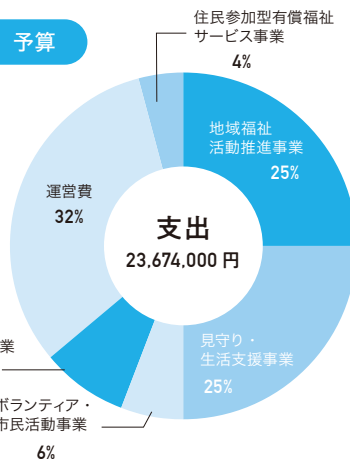
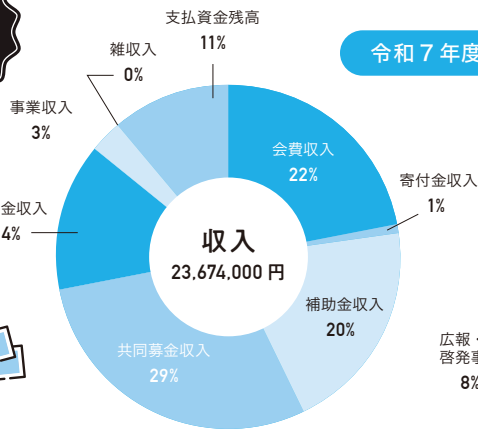
03

事業計画及び予算について

〔 江南区社会福祉協議会 〕



令和
7年度

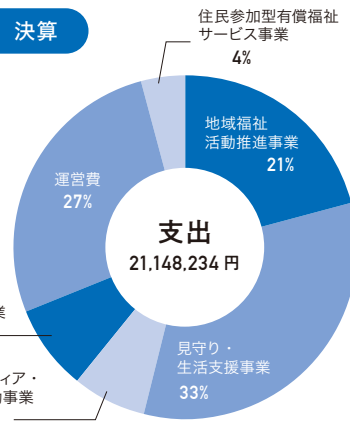
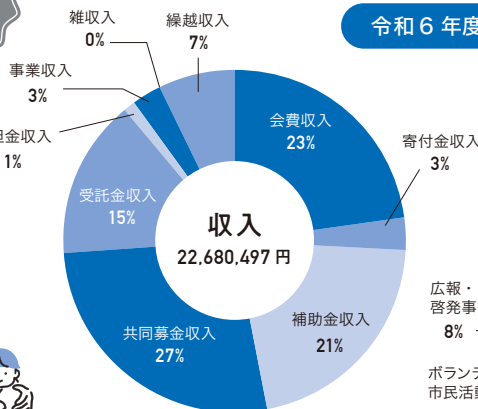


事業計画

- ① 地域包括ケア推進事業**
支え合いの学舎の開催など
- ② コミュニティソーシャルワーク推進事業**
生きづらさを抱える方の居場所の開催など
- ③ 子育て支援事業**
子育てババママ応援事業の検討など



令和
6年度



新潟市社会福祉協議会

令和7年度 事業計画・予算
令和6年度 事業報告・決算



新潟市社会福祉協議会
ホームページをご覧ください。

04

地域づくりの活動紹介

ボランティアサロン江南

申し込み不要

出入り自由

参加費無料

ボランティア 初心者大歓迎

切手整理などのボランティア活動やレクリエーションやちょっとしたためになるミニ講座などを楽しみませんか？

① 7/25(金) 13:30 ~ 15:00

前半 13:30 ~ 14:30 発送作業

後半 14:30 ~ 15:00 歯周病について知ろう！

② 8/22(金) 13:30 ~ 15:00

前半 13:30 ~ 14:30 切手整理・雑巾作成

後半 14:30 ~ 15:00 初心者向けポッチャ体験

会場：江南区福祉センター2F

対象：ボランティアに興味のある方どなたでも



社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会

編集・発行

江南区社会福祉協議会

〒950-0155 新潟市江南区泉町3-3-3 (江南区福祉センター内)

TEL 025-250-7743

FAX 025-250-7761

〇開所時間：午前8時30分から午後5時15分 (土日・祝日・年末年始を除く)

〇E-mail: s.kounan@syakyo-niigatacity.or.jp

住民参加型
福祉サービス リボンの会

TEL 025-250-7768

心配ごと相談所

毎週木曜日
午後1時から午後4時

TEL 025-250-7823



ホームページはこちら



江南区社協だよりの
郵送申し込みを受け
付けております。

江南区にお住まいの方で、新聞未購読等で江南区社協だよりが届いていない世帯で、郵送を希望される方は、当会までお申込みください。